手術･検査の前にお読みいただきたいこと

多くの診療行為は、身体に対する侵襲（ダメージ）をともないます。通常、診療行為による利益が侵襲の不利益を上回ります。

しかし獣医療は不確実です。過失がなくとも重大な合併症や、事故が起こりえます。診療行為と無関係の病気や加齢に伴う症状が診療行為の前後に発症することもあります。合併症や偶発症が起これば、もちろん治療には最善を尽くしますが、死に至ることもありえます。予想される重要な合併症についてはご説明いたします。しかし、極めて稀なものや予想外のものもあり、すべての可能性を言い尽くすことはできません。こうした獣医療の不確実性は、生命の複雑性と有限性、および、各個体の多様性に由来するものであり低減することはできても、消滅させることはできません。

過失による身体障害があれば病院側に責任が生じます。しかし過失を伴わない合併症･偶発症に賠償責任は生じません。

こうした危険があることを承知した上で手術･検査同意書に署名してください。疑問があるときは納得できるまで質問してください。

※加療に伴い、毛を刈る等処置を行う事があります（点滴・エコー等)。

同意書

上記に同意して入院･検査･麻酔･手術等を受けることを昭島動物病院に依頼いたします。

日付＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　カルテ番号＿＿＿＿＿＿＿＿

ペットの名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号①＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿(続柄　　)　電話番号②＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿(続柄　　)

手術入院をお受けする患者さんにおたずねします。

◆薬の剤形は何がよろしいですか？　　錠剤　・　粉薬　・　シロップ

◆終末医療において蘇生処置を希望しますか？　　はい　いいえ

◆手術等痛みを伴う処置については積極的に鎮痛処置を希望しますか？　はい　いいえ
(鎮痛処置には別途￥5,000(税別)かかります)

◆病院に伝えたい事、ご希望などがありましたらお書き下さい。

（　　）

□　治療アドバイザリーシートお渡し　　□　お見積書お渡し　　(病院記入欄)